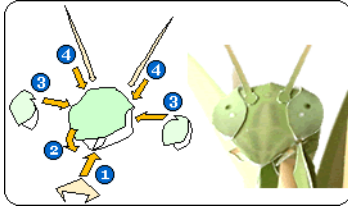


組み立てる前に…

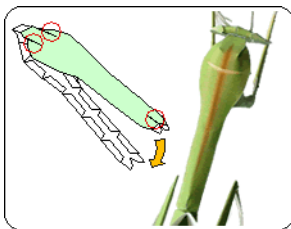
- まずは、精神統一をしてリラックスしてとりかかりましょう。
- 細かい部品の切抜きは慎重に行いましょう。
- 接着後はしっかりと乾かして、あせらずひとつひとつ組み立てましょう。
- 使用する紙はあまり厚すぎないこと。（作例では0.15mm厚のものを使用）

頭部の組立て



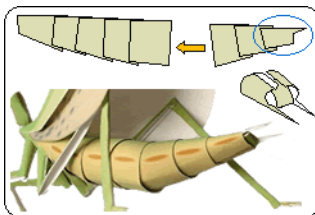
まず、頭部本体のあご部分になる2つに分かれた部分を組合わせ、半分に折り返します。その後、図の番号順に各部品を接着していきます。のり付け部をガイドにして、写真を参考に組み立てて下さい。くちひげ？部は頭部本体にはさみこんで接着します。

胸部の組立て



赤丸部分を全体的に丸みが出るように接着しておきます。よく乾いてから半分に折り曲げ、それぞれののりしろをしっかりと接着します。接着確認後左右を指で押しつぶすようにして、全体的に丸みを出して立体的にします。

腹部の組立て



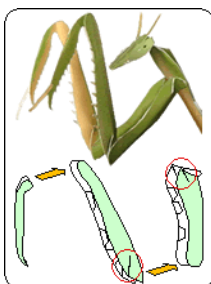
腹部を構成する部品は全部で8つあります。まず、それぞれを輪になるように組み立てます。1番後ろ（おしり）の部分は図を参考に組み立てて下さい。8つ出来上ったらそれぞれを接続していきますが、前5つと後3つを接続した後、最後に2つを接着して仕上げます。威嚇ポーズをとるときは全体的に少し弓状にそらして接続していくとカッコ良く仕上がります。

脚つけねの組立て



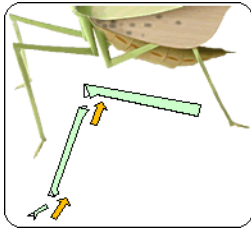
それぞれ直径が小さいので、あらかじめつま楊枝のような細いものを利用して、丸く折りグセを付けておきます。4本出来上ったら写真を参考に取り付けます。前後左右位置を間違えないように注意し、接着剤をしっかりと乾かします。

前脚（かま）の組立て



胸部の組立てと同様に赤丸部分を丸みが出るように接着してよく乾かします。それぞれを半分に折り曲げて接着した後、軽く押しつぶすようにして全体的に丸みを出します。左右の部品を取り間違えないように注意し、カッコいい角度で取り付けましょう。

中脚と後脚の組立て



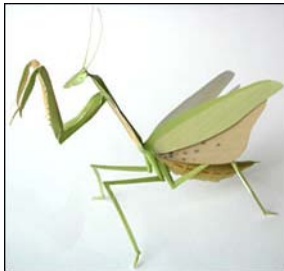
最終的なポーズを意識しながら、写真の角度を参考に組み立てます。好きな角度で組み立ててもいいですが、なるべく左右の角度を合わせておくほうが、立たせたときの安定がいいです。腹部をどの程度地面から浮かせるかなど、仮り組みしながら位置を決めて下さい。

全体の組立て



最期にそれぞれのパーツを取り付けます。頭、胸、腹を接合してしっかりと乾かして接着を確認した後、各脚を取り付けます。全てのバランスがとれたら最期に翅を取り付けます。威嚇時の開いたものと、通常時の閉じたものの2種類ありますので、好きなほうを取り付けて下さい。

完成



うまく立たない場合は、左右の脚の間隔が狭まるように関節部分を微妙に曲げてみて下さい。バランスさえとれば、こんなひよろひよろの脚でも立ってくれます。